

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0686
施設名	こころ保育園
施設所在地	多摩市鶴牧 5 - 5
法人名	社会福祉法人純心会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

伝統芸能 南京玉すだれ

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

日本古来の伝統芸能に触れる。

2. 活動スケジュール

4月 あいさつ、玉すだれの扱い、持ち方、向きを覚える

5月～基本技（つり竿、唐橋、ご門、看板、阿弥陀如来、天橋立、白帆、国旗、しだれ桜）

3月 発表（口上に合わせて演技する）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

南京玉すだれ(子ども用)、カセットデッキ、CD、ハッピー、ビニールテープ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

1グループ10名程度のグループで行う。玉すだれの向き、持ち方、扱い方、戻し方の基本を学ぶ。技を一つずつ学んでいく。次回は前回の復習から始め、次の技を学ぶ。口上に合わせ動作を行いながら演技する。発表会で保護者の前で披露する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

見たことのない活動に興味を持って取り組む。

保育者の声かけをよく聞いて取り組み、できた後は喜びとなり、“できたー”と嬉しい歓声を上げていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

手先を上手に使わないと技を作ったり、元へ戻したりできないので、手先の発達を継続的に促していく大切さを改めて感じる。日本古来から継承されている芸能に触れる機会を持ち、礼儀作法を身につけるのにも良い。